

事業概要【スマートインクルーシブシティ推進のための拠点施設建設事業】

申請者	石川県能美市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R8年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	1,129,579千円 (775,069千円)
経費の種類	ソフト 事業		拠点整備 事業	✓	インフラ 整備事業	事業分野	まちづくり分野
目的・効果	世代や属性を超えた市民の交流の場と居場所を提供し相互理解を推進する地域共生社会づくりの拠点を整備することで、誰1人取り残されない、スマートであたたかなまちが実現可能となる。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	<p>【事業概要】 地域で長く親しまれている温泉を活かし、市民の健康と生活を充実させるとともに、子どもから高齢者まで、障がいの有無や国籍によらない地域の「ごちゃまぜ」の場をつくる。 温泉、食事処に加えて、地域住民のサークル活動、福祉サービス等も備えた拠点施設とする。 また、ユニバーサルデザインに配慮した施設整備を行い、誰もが利用しやすい、要配慮者にやさしい施設作りを官民共同で行なっていく。</p> <p>【拠点整備事業経費】 ○多世代多属性が交流できる共生型施設を整備 ・施設整備 775,069千円</p>						
地域の多様な 主体の参画	<p>縁日をイメージした通りや飲食ブースを利用し、観光資源である九谷焼販売、九谷焼の絵付体験、九谷焼破材を利用したガチャガチャなど九谷焼の美術館と一体的に連携を図り地域経済への波及効果を高める。また、多目的スペースを活用し、レクリエーションやニュースポーツを企画・運営し、多世代交流を行っていく。</p>					KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①地域の人口・世帯数 (+140世帯)</p> <p>②地域共生交流館(仮称)利用者数 (+101,360人)</p> <p>③九谷焼美術館集客数 (+30,000人)</p>